



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今日はわざわざきてくださりありがとうございます。
ぼくは 五年生の冬休みに広島^{じゅこう}の原火暴資米斗
に行きました。そのとき、展示物をあまり見ませんで
した。悲さんは展示ばかりでしたが、ほんとおこった
事実だとおためて思いました。被火暴をした人は
は今なお苦しんでいてやさしい目だと思えます。
原火暴は太陽よりも暑くなることを初めて知りました。
ぼくが広島に行ったときは、がれ木も死体も
なかった。原火暴のおそろしさが見あたりなくなっ
ていますがそれでも、原火暴ドームのように残っています。
ほんとおこった事実からは、小さいことですがそれでも
おそろしさはわがてくれると思うので子孫に伝えて
行きたいと思えます。今世界では新しい兵器が
次々に作られています。そんな競争をやめて
平和になしてほしいです。日本は今、世界のひびく
国なので原火暴のおそろしさをどんどん世界に伝えて
行きたいです。今日は本当にありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今日、ぼくは改めて原爆のこわさを知ることができました。

前からたくさんの人達が亡くなってしまったという事は知っていたのですが、今日は本当の兵隊さんの体験した事実が聞けたので良い経験になりました。

最初、聞き初めた時は少しこわいと思ったけれど聞いている内に興味深くなってきました。なぜかという原爆のい力やウランの量などが分かったからです。兵隊さんの体験の話では、被爆した人達の大変さが伝わってきました。特に熱風などのえいきょうで肌がすり落ちたツらうに歩くとわきかすれるので手を上げながら歩いていたという事はびっくりしました。

原爆雲も高度約1万メートルからさっえいしたもののために、大き過ぎて、あまり大きさが伝わってきませんでした。

ぼくは、こんなに大きい被害のあった原爆はもうどこでも使ってほしくないと思いました。

今日は、原爆の事を教えてくださりありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日は、広島^{じゅこう}の原爆について教えてくださり、ありがとうございます。とてもくわしく、原爆の仕組み、原爆のおそろしさが分かりました。原爆を落とす場所を第一こうほ、第二こうほ、第三こうほまで決まっていたのは、すごく衝撃を受けました。私は、原爆についてあまり知らなくて、池田先生が教えてくださった中には、初めて知った事が、とても多かったです。池田義三さんは、体験した戦争で、すごくつらい思いをしたと思います。「助けて... 兵隊さん助けて.....」という、被爆者の声は、私の頭の中にも、一生残ると思います。助けようとしても、皮肉がむけ、助けられない。車の荷台に乗った人々の命がちゃんとあるかも確認できない。そんな事は、私にはたえきれないと思います。戦争は、今の私たちのくらしと、すごく差があり、つらい生活が続いていたと思いますが、その中で、池田義三さんのような、働き、生き続けた人々が居ることは、これからも、命を大切に生き続け、行ける私たちの希望となり、被爆してしまっただけの人々の分まで、がんばって生きよう。そう思うことができました。池田先生、今日は本当にありがとうございました。これからもたくさんの方に、原爆のおそろしさを伝えてください。これからもおつかれの出ませんように、お元気で。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今もし、戦争になっていたら、私達がふつうに食べている食べ物も、食べられなくて、服も、兵隊などの服になっていたと思った。思い通りのある兵隊服だと思った。なぜかという、大げげをした人達をトラックにあげさせようとしていたからです。でも、皮ふ(皮)がずるむけになってあがれないのが、かわいそうだった。

いん石がふってくる時みたいに、原爆が落ちてくるのが、こわかった。それに、いつふってくるのか、わからないうから、余計にこわかった。日本だけに、原爆を二回も落とすのが、ひどいと思った。去年の3月11日の東日本大震災も、きのこのような雲で、放射線がなくなれば良いと思った。でも今原爆を落とすと、自分達が大げげ(死んでしまう)をするから、やめといた方が良いと思った。今日は、戦争の事を教えてくれて、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

今日は原爆の事をくわしく教えてくださり、
ありがとうございます。
私はいろいろな話を聞いていて、とてもおどろき
ました。遺体をトラックにのせようとして手を引
くと、焼けたはたかが取られて転んだりしたと
いう事を聞いた時には、特におどろいたし、
とてもかわいそうに思えました。
上空で爆発させるといかが大きいと言う
のも初めて聞きました。「ウラン」という800g
でゴルフボールと同じくらいの大きさのもの
が落とされただけでも、ものすごく大きい
いかが出る、という事もおどろきました。そんな
に小さなものなら、落ちてきていても全然、気が
つかないんだろうなと思いました。鉄がとけ
るのも1200℃だと聞いたので、3000℃などは、と
ても比べものにならないくらいだ、たのたろう
なと思いました。今まで知らなかった事をたく
さん学べました。今日は本当にありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆の体験をした人に話を聞くことはめったにない機会です。その言葉を聞いて悲しくてたか档にあたことな人だと思ったり、なぜ戦争をやったのか、もう戦争なんかしてほしくないと思いました。

原爆ドームがありますか、他の建て物はのこったりしてはいるのですか？

池田先生のお父さんが泣いているのを見て、本当につらかったのだと思いました。

平和記念資料館の人形を見て、水いすぎると言ったということにビックリしました。

人形の写真を見て、もこわいの、その人形よりもひさんだ、た人だと思いました。

けいど兵隊になつて人々を救ったことはすごいと思います。

江田島に帰る時の女性が元気でいられたのは義三さんが救ってくれたからだと思います。

原爆はもう使ってはいけない。

そして次の世代の人たちへそのことを教えてあげたい。

そう思います。

本日はありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、今回の授業を通して、原爆の恐ろしさを学びました。これまでぼくは、原爆は自分とはまったく関係がなく、知らなくても良いと思っていました。ですが、今回の授業で原爆はもうけ、して起こってはならないもので、原爆が原因で数多くの人々がまなくなっていることを知りました。戦争の本を読んだことはあるのですが、原爆を恐ろしい。ただそれだけを書いた。これだけで、原爆に関わった人たちのことを細かくつづいていく本はありませんでした。ですが、池田先生の授業は被爆にあつた人々が、ただひたすらもがき、苦しみを続け、たとえ助けようとも、死に至つてしまつたという軍隊の方の悲しみを学ぶこともできました。

ぼくは、中学、高校を卒業したとしても、この話を心にとどめ、原爆の恐ろしさ、悲しみを考えていきたいと思つています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今日の授業で戦争がきらいになりました。

この戦争も体験した、池田義三^{じゆこう}さんのお話はすごくリアルで人間の皮ふがむけて中の肉が見えるということが想像をしても、実際に皮ふがむけている人にはほとんどおいものだと私は思います。日本は世界の中で原爆を投下された国なので原爆を投下されたから分かること、投下されないと分からないことがあると私は思いました。

「助けて…」と言われても助けられないことは、すごく胸が痛いと思います。人間が人間じゃない、生きてゐるのか、死んでいるのかも分からない。そんな状況は実際に体験しないと分からない事だと思いました。でも、体験していないからといってこういう事が起こった事を忘れてはいけないと思いました。だから、「この授業のことを、この戦争の事を忘れずに次の世代へつないでいこう！」と思いました。

だから、まずはこの授業のことをしっかりと胸にとめておくことが大切だと思いました。

今日は、こんなためになる授業をして頂き、ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日は、いろんなことを教えてくださりありがとうございました。
私はよく原爆という言葉も聞きますが、どんなものかは
全く知りませんでした。

今日原爆について知れて、とても最悪な兵器だとわかり
ました。原爆がおとされ、すぐに熱風が来るのは驚かされた。
にげぬ時間がないのはとてもこわいと思いました。

心臓がはがれてしまうほどの熱風の中で、生き残った人は
少ないと思いました。人の力が残るほどの力を持った
原爆は、日本だけじゃないと聞いて、さいたんだと思いました。
もし自分がそこにいたら、どんな気持ちになるのか、

想像もつきませんが、多分どうしていいかわからなしたる
と思います。なにがあったのかすらわからず、急に熱くなった
パニックどころじゃないからです。その原子力で発電していた
福島も、放射能の問題があるので、旧も取核融合発電
が実現できればたすかだと思います。

今日の特別授業のおかげで、原爆の、
こわさや仕組みなど、いろんなことが
知れました。今日は本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日、原爆の授業を受けました。

原爆1.前に聞いた事が少しあって社会がどうでも戦争の勉強はしました。

けれど、今日は被害の事や被爆した人の話を聞いて、原爆は大変な事だと思いました。

死んだ人や放射線をおびた人などがいて、怖いです。この悲惨な事を今の世代で次の世代に受けついで、このように事が起らないようにしてほしいと思いました。

日本は、戦争に負けて、原爆を落とされ、

今も日本人はアメリカをにくんでいるかもし

れませんが、日本は原爆を落とさなかったか

と思いましたか。せかというし、アメリカの人を日

本のように悲しくおぼしめすアメリカを罰して、

致しめさるるかもしれかいか、命を大切にしたい

と思います。

今日は、池田先生に来てもらっていろいろ原

爆のお話を聞かしてもらったが、いかに事だと思

いました。これからこのように事が起らない事を願います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日は、原爆のお話を聞かせて下さって、ありがとうございました。

私は、原爆のことは、あまり知らなくて、深く考えたことがありませんでした。

今日のお話から、絶対に戦争はしてはいけな
いと今までより、むしろ、そう思いました。

池田義三さんは、いつ落ちてくるか分からない
原爆の中で、班のみんなと乗りこえたことが
とてもすごいと思いました。や、と帰れる時
にも、トラックの下で、助けて、と言っている人の皮ふ
や顔を見ても、助けようとしていました。

もし、私なら、やけどをしていたり、傷をたくさん
負っている人を見たら、とてもこわくて助けられ
なが、たかもしれません。

原爆は日本だけに落とされ、それでも、日本は、
復興のためがんばっていました。

原爆は、とてもこわく、いっしょんにして全てを
うばう危険な物だということがよく分かりました。

これから、原爆は、落としたり、落とされたりしたくないと思
いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、前からなぜ広島と長崎に原爆が落とされたのか不思議でした。でも池田先生がアメリカのほりよがいろいろなカタと教えてくれたので、すぐわかりました。

それから原子爆弾に50kgのウランが入っていて、その中のたった800gが核分裂をおこすと聞いてビックリしました。あと原爆のしょうげき波の速さが毎秒500mで音よりも速いと聞いてものすごい速さだなあと思いました。それから太陽の表面温度が6000°なのに原子爆弾の表面温度が7000°という温度でおとりました。

また、核分裂や核融合を人間が平和を目指して使えば、良い世の中になることがわかりました。

池田先生、今日はありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

「ぼくは、この授業を受講して、今まで知らなかった原爆のひどさについて深く考えることができました。

まず、原爆による建物の被害です。原爆ドーム周辺の写真を見ると、まるで巨大なかいじょうが街中で暴れたようなひどい光景になっていました。

次に原爆を受けた人です。皮がたれ下がって、ようかいのような格好でした。

何げない日常を過ごしていて、一瞬間にして自分の体がとけていくことを思うと、むねが熱くてたまりません。

ぼくは、原爆があれほどひどいとは知らなかったです。本当に広島が地獄のようになつていたんでしょうね。

ぼくは、原爆のことを教えて下さった原爆先生に感謝の気持ちと、知らなかった方が良かったのではないかなという気持ちがあります。これからこのことを次の世代と引きついでいきたいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、悲しい写真を見たことがなく話を聞いてみると、写真だりいっかわからない事かわかた。例えば、**キノコ雲**の中で、光のくせつにより、色が**赤**あたりすることや、広島市の瓦の40%も破れたという事だ。また、**美三**さんはみんなに原爆幕の話を伝えるために生きたのだと思う。もし自分が、広島にいて、生き残ったとしても、けがはしているし、**核兵器**、**殺風景**のような状態で人が、人の姿ではないので、**ころが土**、**木**は、どうにかして、**死**のうとしていたと思っただ。太陽が目の前にいるという表現では、ものすごくわかりやすく、**きょうふ**が自分におそい**か**かしてきたのだと思いた。せつなつた人の中には、**死人**だということに気が付かず死んでいった人や、くるしんで、もがいて**死人**だ人もいたのだと思っ。いよした。

核というものは、平和の核も**本**は、戦争のための核があり、**ち**だけ使い方を**変**、人々を石皮壊す、**大量殺人破壊兵器**と、かあるのだと思っ。ガングラムの話を聞いた時、まず、核兵器を使ったが**ンダム**が、いることに気が付いた。その**ガンダム**は、戦争のために核ミサイルを打ち、人々を大量に殺しているものもあつた。しかし平和になるために、**アメリカ軍**は核を**満**したのかもしないと思っ。なぜかというところ、日本は、負けは、負けで、あきらめなために、人を大量に殺せば、**日本**も、やっとなげ付き負けを**認**めて、戦争が**終**わり、平和になるのだらうと**アメリカ軍**は考えたかもしない。ぼくは、このことかたければ、今の日本、今の世界は、無**か**たのだと思っ。もしつでもちかたり**リ**がたり**ル**たかたりして、また戦争は**続**いて、いたかもしない。だから、**アメリカ**を**ら**むことも**出**来ないし、**日本**も**ら**むことも**出**来ない。核は、ただ歴史の**流**を**変**える**た**めに**せ**た、**た**人**種**して**感**じし**命**ふくを**不**れむこと**し**か**出**来ない。だから、**アメリカ**や**他**国を**絶**つに**ら**まが、いつか**平**等**ど**国が**一**つになる世界になつて**い**た。**核**が**い**いと思っ。

この授業で、**己**欠めて、今までの歴史に**感**じし、**せ**た**た**人**た**ちの**ご**めい**く**を**い**の**り**、世界が**平**和で**磨**かな**国**になつて**人**の手で**人**が**死**ぬ**世**界**い**や**た**く**な**つて**い**い。そして**体**験したことを**他**の**若**者から**け**つぎ、**若**者**が**受け付いて、歴史の**う**ず**に**の**み**に**ま**ま**な**い**よ**うに**し**た。い**の**また**戦争**を**や**り**た**し、**や**つて**い**る**お**け**で**は**な**く、**自**分**が**生**き**の**こ**る**た**めに**人**を**殺**して**生**きの**こ**る**た**め**に**、**自**分の**愛**する**人**々**を**き**よ**う**に**も**ど**る**た**めに、**人**を**殺**す**い**ふ、**悲**しい**こ**は**絶**つ**も**う**お**こ**ら**ない**で**い**い**と思っ。

今日は、原爆幕についていろいろ考へてくださつて、**あ**りが**ご**う**ざ**い**ま**した。自分の**子**供**に**いつか**話**して、歴史の**う**ず**に**の**み**に**ま**ま**な**い**よ**うに**し**ま**す**。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは今日いろいろなことを学びました。
一つ目は熱系泉の球体の中心温度が約100
万とあることにびっくりしました。
衝撃波の速さは、ぼくは最初音速よりおそ
いと思っていたけど衝撃波は、秒速500mで
音速は秒速350mで音速よりも速いことにび
っくりしました。
広島の人口の約40%の人が死んでい
ることに、びっくりして言葉もできませんでした。
ウラン800gで広島を石炭かいてしまう力があることが
ショックでびっくりした。
ぼくは、まだ原爆をまじかで見たいことはありませんが今日の授業を受けてあまり好きたくは
ありませんけどでも学ぶことの大セオサを知
ったので今度いってみたいですね。
今日は原爆のことを教えてくださりあ
りがとうございました。



名前は表面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

/

ぼくは今回の授業で原爆のおそろしさと原子力の使
方を知りました。心に残った言葉が三つありま
す。

一つ目は「まっぴら」です。なぜ心に残ったかとい
うと、先生のお父さんが「のすかたを（てい）
ない人を見た」と言った時、ぼくもその時のことを
想像しました。そうしたまっぴらにあう、おました。
二つ目は、「原子力」です。なぜかというとな原子力
は、いい使い方をおと便利に使えますが
あまった使い方をおと大変なことになる
ます。ぼくはこれをどんどん伝えていきたい
です。

三つ目は、「戦争」という言葉です。
なぜかというとな数万人が死んで
もう二度と戦争は、しては、りけなにか
です。

今日は、本当にありがとうございました。
たこのことをどんどん伝えていきます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回は西の原小学校に来ていただき、ありがとうございます。
私は 今回の原爆 についての授業をやる前は歴史の
授業 として、原爆 について学ばれたのですが、歴史の
授業 だけの説明では、どれだけおそろしいのかがあまり
理解 できていなかったです。けれど、今回の池田先生のわかりや
すい説明で少しぞろとしたのですが原爆 についての
おそろしさははつきりとわかりました。私は、授業の時に
写真を見て おどろいたのは、原爆ドームです。牛身はから、ほ
ろのト形が形、そしてるので第二次世界大戦は本当に
あ、か、うのかわかたし、原爆ドームでみんな心を打た
れると思うの...今度、自分の目で見たいと思 いました。
私は将来、原爆で日本が大変なことになることかある。
原爆はあそろしい、戦争はこわいということとみんなに
伝えるたいと思いました。

今回は原爆 について、くわしく教えていただき、
ありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

池田先生に話していただいた、原爆の被爆者の様子を想像してみると、とても悲惨でした。また、原爆についてくわしく教えていただき、本当の原爆の恐怖を知ることができました。

池田先生のお父さんを例に挙げて、当日の様子が、具体的に知ることができました。軍隊の人たちは、とても大変なことを想像できました。

今回の授業を終えて、ほくたちの生まれきた世の中は、とても平和であることが、とてもうれしく思えます。昔、広島で被爆した人は、今のような世の中が無くて、とても悲しく、苦しかったと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日は西ヶ原小学校に来てくださり
ありがとうございます。

ぼくは池田しん徳先生に原子爆弾
の説明をしてくださいました。

ぼくは心に残ったことがいっぱいあり、
一目は、爆心地に行くにつれて
人々の体が、かたどなどでケガをして
いる人たちがたくさんいることです。

それは原子爆弾のせいでは、人のおいらいに
なったので、ぼくは許せなかったことです。

二目は、池田しん徳先生の父さん、
池田義三さんが語った場面があります。

そこで池田義三さんが泣き出したとき、ぼくは
つらかったり、くるしからたころのことを
思い出したからだと思います。

このことからもっと原爆がこわくなりました。

なので死亡した人たちの分まで、生きよう
と思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

/

私は今日のお話を聞いて原爆はとてもおそろしくひどいものだと改めて思いました。もし日本が原爆の前に負けを認めれば広島も長崎も被害も受けず人も死なず池田先生のお父さんや被爆者の人も苦しみにすんだと私は思いました。けれど池田先生のお父さん他の兵隊の人もよく生きていたと思います。きせきたと思います。

私は原爆資料館に行った事はありません。けれどいつかそこへ行って品やその時の様子を見てみたいです。

私は戦争の事や原爆をずっとずっとわすれません。いつか大人になったら私も原爆や戦争の事を語りついでみたいです。

今日は原爆のお話を聞かせてくれてありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日、原爆のおそろしさを知りました。
原爆は一発で何十人も殺したし、表面でも7000℃もあることがわかりました。
話の中でこわいと思った所もあつたけれど原爆をくわしく理解できてよかったです。

話の内容を想像していたのですがお父さんはしてこわくて、いやだったと思います。

ぼくは博物館に行ったことがあり、村人形がこわかったです。でも実は、もっとこわいものがあることがわかりました。

今日のは、心の中は、とても、糸色対におおれられたい日にします。今日は原爆のこつりて教えてくれてありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今日の授業で感じたことがあります。
原爆の恐さ威力などが話をきいて
いて分かりました。

原爆の種類にはウラン型、プルトニウム型
水素型があります。

僕は今日長い話のなかで初めて知った
ことがあります。

それは原爆の衝撃波のスピードです。
音の速さは0秒の時で331m/秒 それに対し
原爆の衝撃波は500m/秒で音の速
さよりもはるかに速いということが分かっ
ました。それと放射線を浴びるとこ
うになってしまうのかという話で皮膚ガンに
なってしまうという話を聞いて僕は原
爆っておそろしいものなんだなと思いま
した。

今日はおいそがしいところありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今日は原爆のことについて勉強した後、心に残った
気持ちは、こんなことが二度ないような社会にしりたい
と思いました。

今日始めにお話ししてください、たお父様のお話はリアル
で、想像しながら聞いていたのですが、その時のお父様
の気持ち伝わってきました。

お話しの中で、死体にさわること、死体のにおいになれて
まうというところがありました。その時、お父様は
この作業になれていく自分がこわかったんだと思います。
自分の目の前で、人の皮が、がとれて、たおれていく人
々を見たとき、心と体がバラバラになり、底しれぬ
きょうふにおそわれたことでしょう。

ほくだったらき、と、このようにおこられたら、にげま
ちか、くる、てしまうかのどちらかでしょう。

最後にお父様が昔のことを語りくださりましたが、つら
い過去を思い出して話してください、た勇気に感動しま
した。

本当にありがとうございました。

